

日本美しい森 お薦め国有林

人は、生き物は、森に生まれ、森に守られて暮らしてきました。

幾重にも連なる樹々の緑とふれあい、

自然の息吹を肌で感じるとき、

きっと私たちの心には、新たな生命の力が芽吹いてくるはずです。

日本の国土の70%は、美しく豊かな森林につまれています。

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、

全国の美しい国有林に「レクリエーションの森」を展開しています。

この中から、特にみなさまに訪れていただきたい森を

「日本美しい森 お薦め国有林」として選定しています。

利用する皆様への国有林からのお願い

- 1 動植物の保護にご協力ください。ペットの連込みはマナーを守り、周囲の環境に十分配慮してください。
- 2 樹木を損傷したり、林産物を窃取したりした場合は、法により罰せられることがあります。保安林内では、下草の採取等も禁止されています。
- 3 歩道、広場等の区域外への立ち入りはお控えください。指定地外でのキャンプは禁止など、それぞれのレクリエーションの森のルールに従ってください。
- 4 立入制限の表示がある区域には、絶対に立ち入らないでください。
- 5 休息などで立ち止まる場合には、落下するおそれがある枝がないか、落石の危険がないかなど、安全な場所であることを十分にご確認ください。
- 6 登山は自己責任が原則です。天候や登山情報を確認し、十分な装備で、登山計画を家族等に伝えるとともに、登山地域の警察署等に「登山計画書」を提出願います。併せて、登山口等に設置してある「登(入)山者名簿」に必要事項を記載の上、入山してください。
- 7 悪天候のときは入林をお控えください。
- 8 余った食糧を林内に棄てることはしないでください。ゴミ・残飯の持ち帰りにご協力ください。
- 9 喫煙は決められた場所をお願いします。タバコなどの火の始末にご協力ください。
- 10 山道は危険です。歩きながらの携帯電話等の使用は危険ですのでお止めください。写真撮影に際しても周囲の状況を確認し、他の利用者の迷惑にならないよう、十分注意してください。
- 11 小型無人航空機(ドローン)を飛行させる場合は、事前に最寄りの森林管理局又は森林管理署にご連絡の上、所定の手続きをとってください。

緑桂風景林 アクセスMAP



アクセス方法

公共交通機関の場合:

- 札幌駅 → (特急スーパー北斗:約210分) → 新函館北斗駅(函館バス:約100分) → 鳥山バス停下車 → 徒歩約115分(9.1km)

車の場合:

- 札幌駅 → 道央自動車道(落部IC):約190分 → 一般道(約80分) → 緑桂風景林
- 新函館北斗駅 → 一般道(約100分) → 緑桂風景林

緑桂風景林

住所:北海道南志郎郡乙部町字富岡

お問い合わせ先:

林野庁北海道森林管理局 檜山森林管理署
電話番号:0139-64-3201

乙部町巨樹・巨木「緑桂」を保全する会

林野庁 国有林野部 経営企画課

林野庁レクリエーションの森 ホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_rpori/katuyo/reku/rekumori/rekumori.html



北海道
えん かつら
縁桂
風景林

縁結びの神様が待っています「縁桂」



レクリエーションの森
林野庁

良縁に恵まれますように「縁結びの神が宿る縁桂」

えんかつら 縁桂風景林案内図



気候等と植生・野生生物

日本海側の気候に位置付けられており、対馬暖流の影響を受け、北海道の中では比較的寒暖の差が少なく温暖な気候となっていますが、冬季は北西の季節風が強い地域です。

森林は、ブナ、イタヤカエデを主とした天然林とトドマツ、カラマツ等の人工林からなります。ヒグマやキタキツネ等の動物が生息しているほか、遊歩道ではオオウバユリ、クルマバナ等の植物が見られます。



楽しみ方

縁桂は「縁結びの神が宿る」と伝えられており、この木に触ると「縁が結ばれる」と地域で大切にされ、これまでに縁桂の前で6組のカップルが結婚式を挙げています。

この縁桂の周辺には遊歩道が整備されており、約1kmの「縁桂コース」は子供から年配の方まで幅広い世代が楽しめるコースとなっています。毎年9月23日に「縁桂森林(もりもり)フェスティバル」には、道内各地からも多くの人が訪れています。



地理的・地形的特徴

北海道南西部の渡島半島西側にある低山帯に位置し、標高は150~370m。檜山地域周辺の海岸は、北海道で最も早く開けた地域で、由緒ある神社仏閣、国又は北海道の指定文化財が数多く存在します。また、日本海に面しており、海岸線は変化に富み断崖絶壁、奇岩奇石と紺碧の海とが調和し、遠くは奥尻島、松前大島・小島などの島々が浮ぶ眺望は素晴らしく、道南の景勝地として檜山道立自然公園に指定されています。



歴史的・文化的特徴

山麓に所在する「縁桂」は、樹齢約500年、高さ約40m、幹の周囲が最大6.1mのカツラの木で、地上7mのところまで隣接する2本の桂の木が枝で繋がった「連理の木」として知られ、縁結びの木として地元で大切にされています。この桂の木には、明治の頃、力自慢の漁師がこの木を切り倒そうとして斧を振り上げた途端、急に力が入らなくなり、切れなかったという伝説があります。林野庁は、全国各地の国有林に自生している樹齢百年を超える山のシンボリックな巨木を「森の巨人たち百選」に指定しており、「縁桂」は平成12年に選定されました。



施設情報

- ・ 標 高 150~370m
- ・ 面 積 182.13ha
- ・ 入 園 料 無料
- ・ 開園期間 24時間利用可能。冬季(11月~翌4月)は、駐車場手前約1kmで通行止。
- ・ 宿 泊 「光林荘」、バリアフリーホテル「あすなる」
- ・ 駐 車 場 約20台・無料